



～支援プログラム～

令和6年10月1日作成

## ① 事業所理念「子どもたちに笑顔あふれる輝く未来を」

当事業所では、お子さまの発達段階や得意なこと、苦手なことを確認し、療育を行います。お子さまが楽しく取り組めるよう、プログラムを個々に合わせてスモールステップで行い、「できた！」の達成感やたくさんの笑顔が見られるようにサポートします。

## ② 事業所の一日の過ごし方

1日の流れ

児童発達支援		放課後等デイサービス	
9:30	<p>来所 通われている園やお子さまのご自宅に職員がお迎えに行きます。ご都合に合わせて保護者さまから遊楽にお連れしていただくことも可能です。</p> <p>準備 スケジュールカードを用いて、来所後の準備を行います。お子さまの年齢や発達に応じて、写真やイラストでの視覚支援を行っております。</p>	14:00	<p>来所 学校の終了時間や保護者さまの都合により、時間の変更は可能です。祝日や長期休暇ではご自宅にお迎えに上がります。</p> <p>学習時間 学習スペースで職員の見守りのもとで学習に取り組みます。</p>
9:45	<p>余暇時間 写真カードから使いたいおもちゃを選択します。友達と遊んだり好きなおもちゃで遊んだり、子どもたちが自由に過ごせる時間となっています。</p>	15:00	<p>おやつ たくさんのおやつの中から金額を計算しながら好きなおやつを選びます。</p>
10:30	<p>集団活動 音楽や運動療法などの週替わりのプログラムをみんなで行います。</p>	15:20	<p>余暇時間 お友達と交流する機会を創出します。</p>
11:00	<p>おやつ たくさんの種類がある中から好きなおやつを選択して食べます。</p>	16:30	<p>集団活動 SSTや季節に応じたプログラムをみんなで楽しみます。</p>
11:00	<p>帰りの会 通われている園に帰るお子さまは、園の給食の時間に合わせてこの時間に帰ります。</p>	17:00	<p>帰りの会 送迎を希望される方のご自宅に、お子さまをお送りいたします。保護者さまのご要望により各自治体の学童へお送りすることも可能です。</p>
12:30	<p>帰りの会</p>		

営業時間 児童発達支援 9:30～12:30 放課後等デイサービス 14:00～17:00

### ③ 施設の環境整備、職員育成

お子さまが安心して過ごせるよう、お子さまの意見を取り入れながら、よりよい環境整備に取り組んでいます。また、視覚支援を用い、見通しをもって活動できるよう配慮を行っています。

感染症対策委員会など、義務化されています委員会活動、研修も定期的に行うほか、施設内外の研修に積極的に参加し、従業員の育成にも取り組んでいます。

### ④ 個別支援（健康生活、認知行動 人間関係社会性 項目）

スケジュールカードを用いた支援を行うことによって見通しをもって生活できる力が身につけられるよう支援を行います。児童発達支援のお子さまは排泄の時間をスケジュールに取り入れることでトイレトレーニングも行っております。また、放課後等デイサービスのお子さまは職員の見守り体制のもとで学習習慣を身につけられる支援も行っております。支援内容は定期的に見直し、保護者さまやお子さまの意見を取り入れながら決定しています。

### ⑤ 余暇支援（人間関係社会性 運動感覚 言語コミュニケーション 項目）

お子さまが主体的に活動できるよう環境整備を行っています。やりたいこと、やってみたい事を実現するための方法を一緒に考え、「できた！楽しかった！」の体験ができるよう支援を行っています。また、コミュニケーションの練習ができるよう適時支援を行います。

### ⑥ 生活支援（健康生活 認知行動 項目）

お買い物体験（おやつ）や公共の場での過ごし方など視覚支援を用いて取り組んでいます。体験を通して事業所以外の間でも自信をもって取り組めるよう支援を行っています。

### ⑦ 家族支援、地域移行支援

保護者さまやお子さまからの要望に合わせ家庭相談支援を実施し、よりよい支援につながるよう努めるほか、保護者参観を行い、保護者様同士の情報交換の場も提供できるよう努めています。

また、学校や各種関係機関と連携を行い、お子さまが生活していく場がより良いものになるよう努めています。

⑧ 集団活動（人間関係社会性 運動感覚 言語コミュニケーション 項目）

月間プログラム（例）		
1 週目	ゲーム遊び （認知・行動 人間関係・社会 性）	ルールのあるゲーム遊びを行いお子さまの認知力の向上を図ります。また、ゲームを通して、お子さま同士でのかかわりを増やしたり、ルールを守ることや順番を守ることの大切さを伝えることで社会性をはぐくみます。 （プログラム例：雷ゲーム、かんかんタワー、名前シャウト、風船運びなど）
2 週目	音楽療法 （運動・感覚 言語・コミュニ ケーション）	音楽を通してお子さまの感性をはぐくみます。季節の歌をみんなで歌うことで楽しくお子さまの発語を促す事にもつなげています。また、みんなが知っている流行りの楽曲も取り入れたプログラムを実施することで、お子さまの活動への意欲につなげています。 （プログラム例：とんぼのめがね、バスごっこ、リズム打ち、イントロドンなど）
3 週目	運動療法 （健康・生活 運動・感覚）	理学療法士の指導のもとで運動あそびを行っています。運動あそびを通して体幹を鍛えバランスをアップし体の使い方をみんなで学びます。 （プログラム例：柔軟運動、マット運動、平均台など）
4 週目	制作 （運動・感覚 人間関係・社会 性）	季節に合わせた制作を行います。ハサミやのりを使った微細運動を取り入れることで手指の巧緻性を高めます。また、道具の使い方や片付け方の練習も行います。 （プログラム例：お月見壁面、ミノムシリース、ハロウィンの仮装など）

年間プログラム（例）					
4 月	室内遊び （動物体操 旗揚げ ひげじいさん）	5 月	室内遊び （お買い物 9ます鬼ごっこ）	6 月	室内遊び （釣り 魚がはねて）
7 月	室内遊び （らんらんランドリー ワニに輪）	8 月	室内遊び （セミダブル・水中眼鏡） 制作 （クリームソーダ）	9 月	ゲーム遊び（風船運び） 音楽療法（とんぼのめがね） 運動療法（マット運動） 制作（お月見壁面）
10 月	ゲーム遊び（かんかんタワー） 音楽療法（バスごっこ） 運動療法（柔軟運動） 制作（ハロウィン仮装）	11 月	ゲーム遊び（カボチャ送り） 音楽療法（音を聞こう） 運動療法 制作（スノードーム作り）	12 月	室内遊び （郵便屋さん 爆弾ゲーム）
1 月	室内遊び （お口にあーん お正月を写そう）	2 月	室内遊び （鬼鬼パニック 鬼は外福は内）	3 月	室内遊び （モンスターゲット 一本橋 何だこれボックス）